



みんなの広場

↓署員にアドバイスをもらいながら初期消火体験に挑戦する子どもたち



8.2

防 はこちら伊万里駅通消防署
火と救急を楽しく学んだよ

伊万里駅通商店街で、こちら伊万里駅通消防署 in どっちゃん祭りが行われました。これは『安心安全なまちづくり』をテーマに、楽しみながら防火・救急を学んでもらおうと、市防火協会と市危険物安全協会などが開催したものです。啓成中学校少年消防クラブと3保育園幼年消防クラブが見事な演技を披露したほか、展示・体験コーナーを設置。初期消火や応急手当体験コーナーでは、子どもたちが少し緊張しながらも楽しそうに挑戦していました。



波多津保育園幼年消防クラブの元気な演技



かゆ声にあわせて1、2、3..

海 伊万里海洋少年団が国土交通大臣表彰受賞
海洋環境保全に大きく貢献

伊万里海洋少年団が、『海の日』海事関係功労者大臣表彰を受けました。海洋少年団は、昭和63年から27年間にわたり年1回、例年海の日にカブトガニの産卵地である多々良海岸の清掃活動を実施。今回、海洋環境保全への貢献が認められたものです。徳永政敬^{まさのり}団長は、「これを機に団員を増やして活動を続けていきたい」と話していました。



7.27

↑「今後の活動の励みになる」と語る徳永団長（右から2人目）

↓見事に連続優勝を勝ち取った東円蔵寺の『ひがっし〜号』



8.2

カ 第31回いまり川くだり親子いかだづくり大会
ラフルな手作りいかだで川下り

大坪地区子ども会主催によるいまり川くだり親子いかだづくり大会が伊万里川で開催されました。コースは伊万里中学校前の公園橋から相生橋までの往復1.2キロで、5地区からいかだ6艇が出場。早さや独創性、協調性を競いました。児童・生徒は、趣向を凝らして作った自慢のいかだに乗り、声を掛け合いながら懸命にオールを漕いでいました。

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所情報広報課広報係までご連絡ください。(☎234313広報係直通)

子育て講演会『父親講座』 今こそ、お父さんの出番ですよ

市民図書館で、子育て講演会『父親講座』が開かれました。講師の中野義文さん(佐賀市立城東中学校長)は、ユーモアを交えながら、自身の里親としての育児経験や、事件を起こした生徒の特徴などを紹介。「子どもにとって父親の言葉は特別なもの。身の危険が迫った時は行動規範となる。できるだけ子どもとかかわって」と語りかけていました。



↑自らの経験を交え、父親の育児参加の大切さを伝える中野さん

↓塚部市長に受賞を報告する市カブトガニを守る会の関係者



長年の保護活動に大きな栄誉

市カブトガニを守る会が、国土交通省九州地方整備局長表彰を受けました。同会は、カブトガニの保護を目的として昭和54年に結成。36年間にわたる多々良海岸の清掃活動の功績が認められたものです。竹内和教会長は、「海岸一帯が天然記念物指定を答申されたばかりで、表彰は二重の喜び。今後も活動を続けていきたい」と語っていました。

↓ふだんあまり見ることのない生き物に真剣に見入る親子



伊万里には珍しい生き物がいっぱい

7月25日から8月31日まで、歴史民俗資料館で伊万里のいきもの展が開催されました。伊万里などに生息している生き物にふれてもらおうと、カブトガニやツルなど動物の標本約500点のほか、生きているカブトムシなどの昆虫や淡水魚など約20種類を展示。訪れた家族連れなどは、珍しい標本や多くの生き物に興味深そうに見入っていました。

伊万里市消防団夏季点検 団結して日ごろの訓練成果を披露

地域の防火や防災に活躍している消防団の訓練を披露する市消防団夏季点検が伊万里消防署でありました。4月に伊万里分団と牧島分団が統合されてから初めてとなる点検には、11分団から739人が参加。市長などによる観閲式の後、分団ごとに通常点検・小隊訓練が行われ、団員たちは緊張感漂う雰囲気の中、日ごろの訓練の成果を披露していました。



↑分団ごとに整列し、市長などによる観閲を受ける消防団員